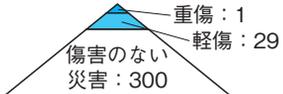


正 誤 表

「コンパス調剤学(第2版第1刷)」

下記の箇所に誤りがございました。謹んでお詫びし訂正いたします。また、一部内容につき、情報の更新をいたします。

頁	行, 箇所	誤	正															
9	図1・6 「処方」の欄	Rp.2 レボフロキサシン錠500mg <u>3</u> 錠	Rp.2 レボフロキサシン錠500mg <u>1</u> 錠															
11	↑7行	(一般用医薬品)	(要指導医薬品と一般用医薬品)															
13	↑1行	「栄養機能食品」の <u>2</u> つ	「栄養機能食品」, 「機能性表示食品 ^{*15} 」の <u>3</u> つ															
13	右脇空白部	(下記を挿入) * 15 機能性表示食品 メーカーの自己責任において、科学的根拠に基づいた食品の機能性(健康や栄養に関する表示)を体の特定部位とあわせて表示できる制度で、2015年4月から実施された。																
13	図1・15	(下図に差し替え)(※機能性表示食品を追加) <div style="text-align: center;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr style="background-color: #e6f2ff;"> <th style="width: 12.5%;">医薬品</th> <th style="width: 12.5%;">医薬部外品</th> <th style="width: 17.5%;">特定保健用食品 (個別許可型/疾病 リスク低減表示)</th> <th style="width: 17.5%;">条件付き特定保健 用食品 (規格基準型)</th> <th style="width: 12.5%;">栄養機能食品 (規格基準型)</th> <th style="width: 12.5%;">機能性表示食品 (届出制)</th> <th style="width: 15%;">一般食品 (いわゆる健康 食品を含む)</th> </tr> <tr style="background-color: #e6f2ff;"> <td colspan="7" style="text-align: center;">  </td> </tr> </table> <p>図1・15 保健機能食品制度</p> </div>		医薬品	医薬部外品	特定保健用食品 (個別許可型/疾病 リスク低減表示)	条件付き特定保健 用食品 (規格基準型)	栄養機能食品 (規格基準型)	機能性表示食品 (届出制)	一般食品 (いわゆる健康 食品を含む)								
医薬品	医薬部外品	特定保健用食品 (個別許可型/疾病 リスク低減表示)	条件付き特定保健 用食品 (規格基準型)	栄養機能食品 (規格基準型)	機能性表示食品 (届出制)	一般食品 (いわゆる健康 食品を含む)												
																		
38	表2・25	(下表に差し替え)(※特殊製剤, 一般製材の分類を訂正) <div style="text-align: center;"> <p>表2・25 院内製剤の分類</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr style="background-color: #e6f2ff;"> <th></th> <th style="width: 45%;">特殊製剤</th> <th style="width: 50%;">一般製剤</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="background-color: #e6e6e6;">内 容</td> <td>薬価基準未収載医薬品による新規製剤</td> <td>薬価基準収載医薬品による医薬品医療機器等法承認外の剤形変更など</td> <td>薬価基準収載医薬品による医薬品医療機器等法承認内の予製など</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e6e6e6;">目 的</td> <td>特定患者や特定疾患の治療 QOLの向上</td> <td>市販製剤の改良・加工</td> <td>約束処方・調剤の効率化など、調剤の前に予製</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e6e6e6;">製剤例</td> <td>試薬を用いた注射剤</td> <td>注射剤から点眼剤調製 散剤から坐剤調製</td> <td>散剤, 半錠の分包 散剤のカプセル化, 軟膏 混合 消毒薬の予製</td> </tr> </tbody> </table> </div>			特殊製剤	一般製剤	内 容	薬価基準未収載医薬品による新規製剤	薬価基準収載医薬品による医薬品医療機器等法承認外の剤形変更など	薬価基準収載医薬品による医薬品医療機器等法承認内の予製など	目 的	特定患者や特定疾患の治療 QOLの向上	市販製剤の改良・加工	約束処方・調剤の効率化など、調剤の前に予製	製剤例	試薬を用いた注射剤	注射剤から点眼剤調製 散剤から坐剤調製	散剤, 半錠の分包 散剤のカプセル化, 軟膏 混合 消毒薬の予製
	特殊製剤	一般製剤																
内 容	薬価基準未収載医薬品による新規製剤	薬価基準収載医薬品による医薬品医療機器等法承認外の剤形変更など	薬価基準収載医薬品による医薬品医療機器等法承認内の予製など															
目 的	特定患者や特定疾患の治療 QOLの向上	市販製剤の改良・加工	約束処方・調剤の効率化など、調剤の前に予製															
製剤例	試薬を用いた注射剤	注射剤から点眼剤調製 散剤から坐剤調製	散剤, 半錠の分包 散剤のカプセル化, 軟膏 混合 消毒薬の予製															
125	↑3行	リクイテン	リクイリテン															
148	↓8~9行	5~ <u>50</u> %のブドウ糖, 果糖, マルトース, キシリトール, ソルビトールの糖質水溶液があり, 末梢血管から投与する。	5~ <u>10</u> %のブドウ糖, 果糖, マルトース, キシリトール, ソルビトールの糖質水溶液があり, 末梢血管から投与する。 <u>なお, 50%, 70%ブドウ糖はIVHの高カロリー輸液として使用する。</u>															
232	「コラム」の左脇空白部	(下図を挿入) <div style="text-align: center;">  <p>図7・5 ハイブリットの法則</p> </div>																

頁	行, 箇所	誤	正																											
253	表8・11	(下表に差し替え)(※「単位」の列を追加) 表8・11 オピオイドローテーション <table border="1"> <thead> <tr> <th>投与経路</th> <th>静脈/皮下注</th> <th>経口</th> <th>その他</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>モルヒネ</td> <td>10 ~15</td> <td>30</td> <td>直腸20</td> <td rowspan="3">mg/時</td> </tr> <tr> <td>トラマドール</td> <td></td> <td>300</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コデイン</td> <td></td> <td>180</td> <td></td> </tr> <tr> <td>オキシコドン</td> <td>12 ~15</td> <td>20</td> <td></td> <td rowspan="2">μg/時</td> </tr> <tr> <td>フェンタニル</td> <td>0.2~ 0.3</td> <td></td> <td>経皮12.5</td> </tr> </tbody> </table>	投与経路	静脈/皮下注	経口	その他	単位	モルヒネ	10 ~15	30	直腸20	mg/時	トラマドール		300		コデイン		180		オキシコドン	12 ~15	20		μg/時	フェンタニル	0.2~ 0.3		経皮12.5	
投与経路	静脈/皮下注	経口	その他	単位																										
モルヒネ	10 ~15	30	直腸20	mg/時																										
トラマドール		300																												
コデイン		180																												
オキシコドン	12 ~15	20		μg/時																										
フェンタニル	0.2~ 0.3		経皮12.5																											

(2016.3 株式会社 南江堂)